

# 自動切断方式で 作業軽減し施工性向上

～日本地工～

汚水は発生しない。切断時のコンクリート片の飛散や粉塵はほとんど発生しない。

施工性については、柱上作業者の介添えを必要としない自動切断方式を採用し作業を軽減。壁際などの狭隘空間での電柱切断や抜根後の横倒し状態での使用も可能。

耐久性については、コンクリート電柱に特化した切断方法の研究開発を進め、専用乾式切断刃の摩擦を飛躍的に軽減。

日本地工は、今後もさらなる技術開発に努め、お客さまの期待を上回る新製品の開発や行き届いたサービスの提供に注力していきたいとしている。

京電力パワーグリッドとの共同研究によって、電柱切断工具「パワーグリッドブカッター」を開発した。「パワーグリッドブカッター」の特長は以下の通り。  
安全性については、切断刃駆動部をアルミカバーで覆う構造により確保。切断直後に発生しやすい電柱揺動を抑制する治具を併用、近接構造物や電線類の安全養生を軽減。

環境性については、冷却水を必要としない乾式切断を採用し

## エネ・環境業界最前線 電柱切断工具

日本地工（埼玉県川口市、玄間敏社長）は、1953年の創業以来、電力、通信、鉄道、道路環境保全、農業分野など多岐にわたりオリジナルティを追求した製品・サービスを提供している。特に、電柱を支える「支線アンカー」、電気設備に必要な不可欠な「アース」、道路付属物に用いられる「鋼製基礎」は、それぞれの業界でトップの技術力と実績を誇っており、インフラ整備に大きく貢献している。

インフラ整備については社会から待ち望まれている案件がいまだに多い一方で、インフラ老朽化時代を迎え維持管理・更新が必要とされている案件も多い。電力供給を行うコンクリート電柱（以下、電柱という）の整備、老朽化についても例外ではない。老朽化した電柱の取り換え作業は、安全性、環境性、施工性、耐久性が要求される。これらの要求に応えるべく日本地工は、インフラ整備に長年関わり培ってきた研究開発力を生かし、東



東京電力パワーグリッド登録仕様品

私たち日本地工は、

お客様にとって価値のある製品・サービスをご提案いたします。

オリジナリティーを追求した製品で、お客様に感動を。

●アンカー事業 ●アース事業 ●鋼製基礎事業 ●緑化・農園芸事業

 日本地工株式会社

本社・工場／埼玉県川口市江戸袋2-1-2 TEL048-283-1111  
支社／札幌・仙台・大阪・福岡 営業所／関東各県・八戸・新潟・名古屋・広島

土の中のプロフェッショナル

日本地工

検索